

『サブホール・交流エリアの利用イメージ』ご意見のまとめ（抜粋版）

サブホール	交流エリア			
	交流スペース	情報発信コーナー	キッズスペース (中高生スペース)	メインホールホワイエ
A班	●映画鑑賞 ●ミュージカル →大型スクリーン ●CD、DVDの再生 →再生機器の設置	●中高生が遊べる場所 →プリクラ、クレーン ゲームなど →防音の個室 →ストリートピアノ ●自由に飲食できる ●マンガが読める ●動物と触れ合える	●気軽に飲食 →アイス自販機等	●バスケ、テニス ●寝転がれる ●勉強
B班	●映画鑑賞 ●ライブビューイング →大型スクリーン ●外と一体利用(解放 感のある空間) →ウッドデッキ、芝生	●イベントがなくとも、 体が不自由な人でも 気軽にできる →緊張感のない空間 ●カフェでおしゃべり →カフェ ●勉強 →机、椅子	●発表会の録画鑑賞 ●大洲の自然などのラ イブ映像配信 ●デジタル絵画を高画 質で鑑賞 →PC、配信機器 →大型スクリーン	●子ども向けイベント →子どもトイレ →お絵描きができる壁 →トランポリン、滑り台、 ベンチ、その他遊具 ●塾
C班	●発表会や鑑賞会 ●音楽やダンスの練習 →質の良い音響設備 ●ワークショップ、体験 ●災害対策 →太陽光発電、雨水トイ レ	●SDGsに配慮した リサイクルボックス の設置 ●各種展示 →可動仕切り机 ●災害対策 →ハザードマップ掲示	●タッチパネルで大洲 の観光スポット紹介 →タブレット ●地域行事カレンダー →配信機器	●親子のスポーツ体験 ●雨でも子どもが遊べ るスペース →知育系遊具、ミニ 滑り台、絵本など
D班	●eスポーツ大会 ●発表会、交流会 ●研修会、勉強会 ●親子イベント、結婚式 →大型スクリーン →Free Wi-Fi →ピアノ、エレクトーン →鏡張り、親子席	●絵画の展示 ●散歩コース、待合せ、 休憩場所 →自販機、カフェ、キッ チンカー、電源貸出 ●料理教室	●観光情報、求人情報 ●館内の活動状況 →広めのテーブル →個人活動スペース →地域マップ	●高校生が遊べる場所 →カラオケ、ゲーム、図 書館 ●子どもが遊べる場所 →木のボールプール →授乳室 →静かすぎないBGM →人工芝、畳
E班	●映画、パブリック ビューイング →大型スクリーン ●演劇、ピアノ、ダンス の発表会 →質の良い音響設備 ★体が不自由な人への 配慮	●リモートワーク ●図書館、読書 →カフェ、飲食スパー ス、畳 ●筋トレ、ヨガ	●イベント告知 ●DX体験ができる ●市内観光名所映像 →市内向け配信機器 →PC室、新聞	●写真展 ●絵画展

●利用イメージ
→必要な機能・設備
★その他必要な機能

大洲市民文化会館をみんなで考える市民ワークショップ

第5回

『サブホール・交流エリアの利用イメージを考えよう!』



発行：大洲市 / 編集：(株)シアターワークショップ

“みんなで考える市民ワークショップ”も3年目！
サブホール、交流エリアには具体的にどんな設備等が必要？



▲グループワークの様子

大洲市では、令和4年3月に、新しい文化施設の具体的な諸室や機能等をまとめた「大洲市民文化会館整備基本計画」を策定しました。今年度は、皆様のご意見を基に、本設計の参考とすることを目的に、「サブホール・交流エリア」の「屋外スペース」の利用イメージから具体的な設備等についてご意見をいただく機会として、市民ワークショップを開催してまいります。

令和4年6月18日(土)
「サブホール・交流エリアの利用イメージを考えよう!」をテーマに第5回市民ワークショップを開催しました。

今回は22名の参加者が会場に集まって、念願の集型ワークショップの開催！

新たに子育て世代の方も加わり、小さいお子さんと一緒でも利用しやすい施設となるよう、よりよい「未来のカタチ」をイメージしながら、たくさんのご意見をいただきました。



▲発表の様子

①「サブホール」では、各種発表会や映画上映会、パブリックビューイングなどの新たな利用イメージから、映像配信設備の整備等、具体的な機能についてご意見がありました。

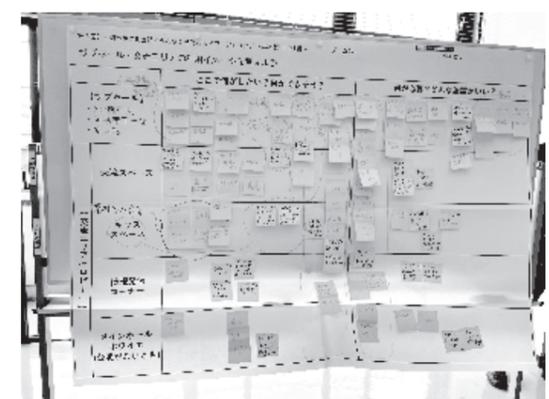
②「交流エリア」では、自由に飲食等を楽しんだり、待ち合わせや休憩場所として利用したり、市民が気軽に立ち寄れる交流拠点としての機能についてご意見がありました。

また、子ども向けの木のボールプールや絵本の読み聞かせなど、子育て世代が安心してくつろげる「キッズスペース」、市内の役立ち情報配信や館内の活動状況などが一目でわかる「情報発信コーナー」、メインホールのホワイエは、写真や絵画などの展示スペースとした利用や、ピアノを設置して市民が交流できるなど、限られたスペースを有効活用するご提案をいただきました。

ワークショップを終えて・・・

ワークショップを終えて、交流エリア同士のつながり、人とのつながりを大切にしながら、人々のいきいきしたいと思えます。

当日の会場の様子



▲模造紙は付箋でいっぱい



▲中高生からの積極的な意見に、会場内も活気に満ち溢れていました

ワークショップ『なんでもアンケート』より、皆様のご意見や感想を紹介します！（抜粋）

普段の生活では考えないような話し合いをして、市に対する考えが深まった。

様々な年代での交流ができて大変良かった。

中・高生の意見を沢山取り入れてもらって、自分たちが関わってきた「市民文化会館」という気持ちを持ってほしいです。

カタい意見ばかりかと思ったが、話しやすい雰囲気でした。

初めの対面開催を喜んでます。

各グループの方向性の豊かさに感嘆しました。

若い方が多く、新しく楽しい発想が出てよかった！

全員の英知を集めて、素敵な、皆が行きたくなるような市民文化会館に！

次回予告
次回のワークショップは、7月16日(土)。「屋外スペースの利用イメージについて考えよう!」を予定しています。
今回のニュースレターもお楽しみに♪